コンソルテ瀬田便り

入居一時金の償却方法を変更、支払方式に 選択制も導入、10月1日実施

かねてから検討していた入居一時金の償却方法 を、このたび変更することにしました。また、利 用権を一時払いするこれまでの方式か、あるいは 利用権を分割払いにするか、いずれか選択する方 式もあわせて導入することになり、滋賀県当局の 承認も得て、9月1日から実施することになりま した。(下表 1、2 参照)

(表1) 入居一時金の償却方法の変更

新しい方式	現在までの方式
返還対象分 80%	返還対象分 85%
20%は入居保証金とし	50%は入居保証金として
て無利息で預かり退所時	無利息で預かり退所時に返
に返還。60%は居住期間	還。35%は居住期間が60
が 60 ヵ月未満の場合は	カ月未満の場合は
[入居一時金×0.6×(60	[入居一時金×0.35×(60
<u>カ月-経過月数)/60]</u>	<u>カ月-経過月数)/60]+</u>
+(入居一時金の 20%)	(入居一時金の 50%) の
の金額を返還する。	金額を返還する。
非返還対象分 20%	非返還対象分 15%
施設維持管理の協力費用	施設維持管理の協力費用と
として返還しません。	して返還しません。

(注) 想定居住期間5年(60ヵ月)

(表2)利用権支払い方式の選択制と家賃(月額)

①一括払いする場合	②分割払いする場合の家賃
〈家賃〉	南棟北側 94,333円
51,000円 (二人部屋の	北棟西側 99,333円
場合 102,000円)	北棟東側 104,333円
	南棟南側 111,000円

(注) 想定居住期間5年(60ヵ月)

なお、現在契約済の方々の契約内容には変更は ありません。契約時の償却方法が適用されますの で、ご承知置きください。

また、従来、院外薬局の処方薬の引き取り代行 は、9月1日よりすべて「買い物代行サービス」 (職員1名30分ごと470円)を適用すること になりましたので、何卒、ご了承ください。(ご質 問のある方は事務所か相談室までご連絡ください。)

タオル体操で上肢の運動をスムーズに

上肢の関節の柔軟性を維持・促進しようと、機 能回復訓練室がタオルを使った簡単な運動を工夫 しました。7月26日披露の当日には各階から多 数の参加者があり、イス(または車イス)に座っ たままでゆっくり簡単な動作で行えると、たいへ ん好評でした。順序は次の通り行います。

(開始) バンザイ、肩上げなど 10 回程度の簡 単な準備体操のあと、

- ① タオル前投げ(片手・10回×2セット)
- ② タオルまわし(片手・10回転×2セット: 逆回転も行う)腕に絡まないように。
- ③ タオル肩掛け(片手・10回×2セット: 肘を曲げている方の肩にタオルを掛ける)
- ④ タオル逆肩掛け(片手・10回×2セット: 肘を曲げていない方の肩にタオルを掛け る)
- ⑤ 手の甲にタオル巻き(片手・二巻き程度2 ~3回程度×1セット。勢いをつけないで)
- ⑥ タオル掴み(片手):タオルの端を手で握り、 下げたタオルを一度手から離し、タオルが 下に落ちないうちにパット素早く攫む。3 回×1セット)
- ⑦ タオル腕掛け:下に垂らして掴んだタオル の端をけん玉の要領で勢いつけて動かし、 腕に乗せる。
- ⑧ 下肢の運動:始めに準備運動(太腿上げ 足あげ、つま先上げ等×10回)を行い、

次に両膝の間に丸く巻いたタオルを挟み、両膝でこのタオルをつぶす(10秒;1回×3セット)

関心のある方はいちどご自分でお試しください。 (詳しくは機能訓練回復室:小倉にお尋ね下さい)

Jazz Piano 演奏に聴きいる

7月15日、ピアニストでアレンジャーでもある小林泉さんのピアノ演奏がさわやかホールで行われました。小林さんはクワルテットのバンドを組んでおられますが、お仕事がお休みの日には、ライブ活動をされています。

この日は、懐かしいスタンダートナンバーや最 新のヒット曲「千の風に乗って」など八曲演奏し てくださいました。



ジャズピアノ演奏に聴きいる会場

日舞に魅入られたひと時

7月22日、花柳梅美優さんと波多野まちこさんご両名の日本舞踊が、さわやかホールで披露されました。常磐津から現代風の歌曲にわたる多彩なレパートリーの舞が見る者を魅了しました。

花柳梅美優さんは、粋な江戸情緒溢れる常磐 津「水売り」、波多野まちこさんは黒田藩の槍の 豪傑母里太兵衛(もりたへえ)にちなむ豪快な 「黒田節」などをご披露頂きました。





ご両名の舞姿にうっとりの会場

新入職員の紹介



看護師・古本麻由美

編集後記

参議院選では出るべき結果が出た、という評価が多い。現首相は良く言えばタフな人か、いち早く続投を宣言した。だが、国民の審判より党内事情が優先しているとの批判も聞こえる。(K)